

国民一人一人が幸せを実感できる社会づくり。 環境基本計画はそのスタートであり、ゴールでもあります。

近年、世界中で多くの自然災害が発生しています。地球温暖化による気候変動が原因なのではないか、とされています。自然環境全体について、わたしたちが生きていくことが困難になりかねないような問題が生じつつあります。社会や経済の在り方が変化している今こそ、未来の子供たちや動植物のために美しく安心して暮らせる地球環境をしっかりと見つめ直さなければなりません。そのためには小さな一歩かもしれませんが、現代を生活しているわたしたち一人一人が環境に配慮した取組を進めることが大切です。その確かな指針となるのがこれからご紹介する環境基本計画です。

さあ、一緒にスタートラインに立ちましょう。

- 安全・安心で質の高い生活
- 環境への負荷が環境の容量を超えないこと

共生

- 自然と人間との共生

循環

- 様々な系における健全な循環

環境基本計画の目標

健やかで
美しく豊かな
環境先進国

国際的取組

- 地球規模の協力、連携

参加

- 世代間、地域間、主体間の公正かつ公平な負担
- 自発的な行動と意思決定への参加

環境基本計画ナビゲーター もとみ みき 元井 美貴【気象予報士】

気鋭の気象予報士としてTVやラジオ番組で活躍中。わかりやすい解説には定評があり、環境問題にも深い関心を持って、ふだんの業務に生かすことに取り組んでいる。

環境基本計画は、環境基本法第15条に基づき、政府全体の環境の保全に関する総合的かつ長期的な施策の大綱などを定めるものです。平成6年に第一次計画が、平成12年に第二次計画が策定され、平成18年4月に第三次となる環境基本計画が閣議決定されました。